

令和5年12月6日(水)

医務国保課 総務・医事 Gr.

担当者：吉岡 087(832)3315 (内線 3328)

四国こどもとおとなの医療センター

担当者：事務部管理課 森本 0877-62-1000(代表)

県警ヘリコプターを活用した 臓器緊急搬送訓練を実施します！

香川県、県警察及び四国こどもとおとなの医療センターが連携し、臓器提供後に摘出した心臓の緊急搬送が必要となった場合を想定した臓器緊急搬送訓練を実施します。

臓器移植にあたっては、移植機会の公平性の確保と、最も効果的な移植の実施という両面から要請に応えた臓器の配分が行われることから、臓器の斡旋は、搬送計画の策定や摘出された臓器の搬送を含め、(公社)日本臓器移植ネットワーク(以下、ネットワーク)が一元的に行うことになっています。本県では、ネットワークから臓器の緊急搬送について協力要請があった場合には、可能な限り応じることとしており、搬送が迅速かつ円滑に行われるよう努める必要があります。

特に、心臓については、血流を止めてから再開するまでの時間が心臓移植後の経過に大きく関与していることから、搬送時間は2～3時間以内とされ、より迅速な対応が必要です。

今回、四国こどもとおとなの医療センターにおいて、脳死下臓器提供後に摘出された心臓の緊急搬送を想定し、当該医療機関のヘリポートにおいて、県警ヘリコプターを活用した訓練を行い、緊急搬送体制や関係機関との連絡体制の確認を行います。

記

【日時】令和5年12月13日(水) 14時00分～15時30分までの間

(予備日) 荒天の場合、

令和5年12月14日(木) 14時00分～15時30分までの間

(訓練日の決定については、12月12日(火)15時頃までに確定します。)

取材申し込みをされている方に連絡させていただきます。)

【場所】四国こどもとおとなの医療センター(香川県善通寺市仙遊町2丁目1-1)

【概要】

14:00；手術室前から、摘出後の心臓を収納したと想定のコolerボックスを携行した心臓移植医役2名を県臓器移植コーディネーターが屋上ヘリポートへ誘導する。

14:03；ヘリポートで待機している県警ヘリコプターに県警航空隊の指示のもと、

心臓移植医役2名が、県警ヘリコプターに搭乗する。

取材ポイント

- ・当日の天候等により、県警ヘリコプターを使用できない場合があります。
- ・また、当日の手術室の使用状況に応じて、多少時間が前後する可能性があります。

【取材申込について】

取材をご希望される場合は、別紙1（香川県健康福祉部医務国保課用）と別紙2（四国こどもとおとなの医療センター用）にて、両方に事前申込をお願いします。（12月11（月）16時締切）

- 1) 提出先 香川県健康福祉部医務国保課 吉岡 宛
提出方法 FAX：FAX 番号 087-806-0248（12月11日（月）16時00分 締切【厳守】）
提出書類 別紙1（香川県健康福祉部医務国保課用）

- 2) 提出先 四国こどもとおとなの医療センター 森本 宛
提出方法 メール：メールアドレス morimoto.takemitsu.uv@mail.hosp.go.jp
（12月11日（月）16時00分 締切【厳守】）
提出書類 別紙2（四国こどもとおとなの医療センター用）

【取材場所及び留意点】

- ・ 「取材ポイント：四国こどもとおとなの医療センターヘリポート」で取材可能です。
取材ご希望の場合は、当日、13時30分までに、四国こどもとおとなの医療センター1階成人玄関付近のロビーに集合のうえ、係員の指示に従ってください。
- ※ 待機場所及び、ヘリポートにおいても撮影は可能ですが、ヘリコプターの離着陸時に強風が予想されます。所持品に関しては各自で安全確保していただけますようお願いいたします。

【臓器移植の現状と県の取り組み】

- ・ 臓器移植とは、重い病気や事故などにより臓器の機能が低下した人に、他者の健康な臓器と取り替えて機能を回復させる医療であり、第三者の善意による臓器の提供がなければ成り立たないものです。
- ・ 日本で臓器の移植を希望して待機している方は、およそ16,000人です。それに対して移植を受けられる方は、年間およそ400人です。残念ながら、日本では移植を受けた方より、移植の機会を待ちながら亡くなられた方のほうが多いのも事実です。
- ・ このように、臓器提供が少ない状況下、移植を待っている患者様に安全に確実に臓器搬送を行い、移植手術を受けられるよう常日頃から関係機関と連携しています。また、提供された患者様、ご家族の尊い意思を確実に繋げられるよう努めてまいります。
- ・ 県では、ネットワークと連携し、県民の皆さまに臓器移植について正しくご理解いただき、臓器提供に関する意思表示の促進や終末期にその意思を確実に活かすことができる病院体制の整備への取り組みを積極的に進めるとともに、限られた時間で臓器搬送が円滑に行われるよう日頃から関係機関と連携体制を構築しています。

『以上』

FAX : 087-806-0248 (12月11日(月) 16時00分 締切【厳守】)
香川県健康福祉部医務国保課 吉岡まで



臓器緊急搬送訓練取材申込書

御社名		
ご担当者		
ご取材人数		
連絡先 当日、連絡可能な 電話番号	携帯番号:	FAX:

【備考】(連絡事項等あれば記載してください)

院長	副院長	事務部長	看護部長	管理課長	庶務班長	係

取材申込書

令和 年 月 日

独立行政法人国立病院機構
四国こどもとおとなの医療センター 院長 殿

申請者 住所 _____
会社名 _____
氏名 _____
電話 _____

1 取材目的

2 取材日時 日付 令和 年 月 日 ()
時間 : ~ :

3 取材方法及び取材内容 (詳細に)

4 報道、掲載等

方法 _____
日時 _____

5 取材等対応者

所属 _____
氏名 _____
協力者 _____